



人事の選任

件名	概要	議決結果
副町長	高山史子氏（春日市）を選任する。	同意 (賛成12:反対2: 欠席1)
固定資産評価審査委員会委員	任期満了となる本村昭雄氏（筏溝）を引き続き選任する。	同意 (全員賛成)
公平委員会委員	任期満了となる石川興文氏（大角）を引き続き選任する。	同意 (全員賛成)

副町長選任の経過

議案の提案理由

町長 前助役の松枝功氏が、2月5日付けで願いにより解職になったため、新たに高山史子氏をお願いする。

高山氏は本町出身で、福岡県高齢化対策課長、民生部次長などを歴任され、行政経験、識見ともに豊かで、山積している行政課題にも的確に対応できる人物であると思う。

ローカル・マニフェストのなかで、行財政改革の具体策として、「助役（副町長）の廃止を期限4年」と明示していたが、文書表現が十分でなく、説明不足の点もあり、助役（副町長）の廃止という言葉がクローズアップされ、誤解を招いた点については謙虚に受け止め、今後理解をいただけるよう努めていく。

主 質 疑 応

中島征行議員 「4年間のうちに」助役（副町長）を廃止することだが、計画を聞く。助役（副町長）廃止にまず挑戦すべきではないのか。

町長 高山氏にもローカル・マニフェストを見せて、4年間のうちに助役（副町長）を廃止することを伝えている。条例や規則、組織の整備などの問題をクリアしてから実施したい。

反対 ↑ 討論 ↓ 賛成

川村 利一 議員

町長の補佐、代理という点から、副町長を置かなければならないことはわかるが、ローカル・マニフェストを見れば反対である。

中島 征行 議員

町長と副町長の責任の明確化を図るといふ点からすれば、副町長を置くことに理解はする。

しかし、助役（副町長）廃止の発言から、わざわざかか経っていないこともあり、指針の変更を許すことはできない。

町長選ではほかに大きな争点もなく、石川町長が明示した助役（副町長）の廃止にもなう人件費2億円削減が大きな目玉になった。

町民との約束を反故にすることはできないはずだ。

中ノ森 慎一 議員

住民サービスがスムーズにいくように、今回は副町長を置くべきだ。

住民サービスが低下しないような配置のなかで、議会はどう対応すべきかが重要課題であって、4年間のうちにローカル・マニフェストどおり実行してもらえれば結構だ。

徳永 豊 議員

賛成するが、町民の信頼回復を十分図ってほしい。

松枝 恒男 議員

現実的に副町長は必要だし、しかし、これからは誤解を招かないよう十分注意してほしい。

同意

賛成12：反対2：欠席1